

株式会社 4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2023年1月6日

(証券コード: 8008、東証プライム市場)

2023年2月期第3四半期決算概要

- ・ ジュエリー事業の前年回復により、連結業績は増収増益。
- ・ ジュエリー事業は増収増益、女性客拡大に向けた各種施策が奏功しファッションジュエリーが堅調に推移。
- ・ アパレル事業は増収減益、デイリーファッション「パレット」が関東初進出を含む10店舗を新規出店、アパレルメーカーは円安影響受けるも需要は回復。
- ・ 通期の業績予想を修正、ブライダルジュエリーの苦戦継続、クリスマス商戦における売上高計画の未達、構造改革を目的とした減損損失計上等が要因。
- ・ ジュエリー事業は「選択と集中」による構造改革を断行。ブライダル専門店において、店舗集約と都市型店舗の旗艦店化に向けた大型改装を計画。
- ・ 年間配当金は中間、期末ともに41円50銭、年間83円と当初予定から変更なし。

株式会社4°Cホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 増田英紀）はこの度、2023年2月期第3四半期決算（2022年3月1日から2022年11月30日まで）を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

1) 連結業績概況

(百万円、%)	2022年2月期 第3四半期	2023年2月期 第3四半期	前年同期比
売上高	27,378	28,402	+3.7%
営業利益	745	1,044	+40.1%
経常利益	1,169	1,328	+13.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	600	739	+23.2%

1株当たり四半期純利益 34円51銭（前年同期 28円04銭）

期中平均株式数（連結）21,440,888株

のれん償却前営業利益 2023年2月期第3四半期 1,416百万円（前年同期 1,118百万円）

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号
設立：1950年5月
資本金：24億8,652万円
事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>
問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 経営企画部
TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-4462
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

流通業界は、外出機会が増え人流は回復基調にあるものの、相次ぐ値上げの影響による節約志向の高まりが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。このような状況のなか、当社グループは、企業価値の向上を目指し、事業ごとの重点課題に取り組んできました。

その結果、当第3四半期の売上高は284億2百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は10億44百万円（前年同期比40.1%増）、経常利益は13億28百万円（前年同期比13.6%増）、四半期純利益は7億39百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

■ジュエリー事業

売上高 124億75百万円（前年同期比2.4%増）

営業利益 5億37百万円（前年同期比223.3%増）

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、女性客拡大に向けた各種施策が奏功し、ピアス・ブレスレットをはじめとしたファッションジュエリーが堅調に推移しました。また、サイトをフルリニューアルしたEC事業の売上高も順調に拡大いたしました。

■アパレル事業

売上高 159億27百万円（前年同期比4.8%増）

営業利益 8億16百万円（前年同期比6.4%減）

デイリーファッション「パレット」を展開する㈱アージュは、関東初進出となる4店舗を含む10店舗の新規出店により、売上高は拡大しました。

アスティグループは、一部で円安や原材料価格高騰の影響を受けたものの、需要回復と生産背景を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、売上高は拡大いたしました。

2) 通期の連結業績見通し

(百万円、%)	2022年2月期 (実績)	2023年2月期 (前回発表)	2023年2月期 (修正予想)	前回発表 予想比	前期比
売上高	38,123	40,500	40,000	△1.2%	+4.9%
営業利益	1,788	2,700	2,000	△25.9%	+11.9%
経常利益	2,293	3,000	2,350	△21.7%	+2.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,490	1,800	1,100	△38.9%	△26.2%

1株当たり予想当期純利益（通期）51円30銭
期中平均株式数（連結）21,440,888株
のれん償却前EPS 74円44銭

2022年10月7日に公表しました2023年2月期通期連結業績予想に対する進捗において、ジュエリー事業、アパレル事業ともに営業利益段階では増収増益となるものの、計画を下回る見通しとなりました。当第3四半期連結累計期間において、ジュエリー事業では、ファッションジュエリーは女性客拡大に向けた各種施策が奏功し、前年を上回って推移しましたが、ブライダルジュエリーの業績回復の遅れをカバーしきれませんでした。また、ジュエリー事業の最大需要期であるクリスマス商戦の売上高が計画を下回る結果となりました。

このほか、当第4四半期会計期間において、ブライダル専門店の一部店舗及び保有不動産等の減損損失約4億円を織り込み、通期で約5億円を計上する見込みです。

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号
設立：1950年5月
資本金：24億8,652万円
事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>
問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 経営企画部
TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-4462
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

この状況を踏まえ、通期連結業績につきまして、前回発表時の予想を上記のとおり修正いたします。

なお、ジュエリー事業においては「選択と集中」による構造改革を断行します。ブライダル専門店において、店舗集約と都市型店舗の旗艦店化に向けた大型改装を計画いたします。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

3) 当期の配当

年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 期	—	41.50	—	41.50	83.00
当 期	—	41.50	—		
当 期 (予想)				41.50	83.00

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、利益配分に関する基本方針として安定的・継続的な配当と、機動的な自己株式の取得を実施すること等による利益還元の水準向上を掲げています。また、株主還元を測る重要な指標としてDOE4%以上を目標に設定し、将来における1株当たり年間配当100円の達成を目指しています。

上記方針に基づき、2023年2月期配当については、中間・期末ともに41円50銭の年間83円を予定しています。

以上

本 社： 東京都品川区上大崎二丁目19番10号
設 立： 1950年5月
資 本 金： 24億8,652万円
事 業 内 容： ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
ウェブ サイト： <https://yondoshi.co.jp/>
問 い 合 わ せ 先： (株)4°Cホールディングス 経営企画部
TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-4462
e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp